

平成23年度地球温暖化防止のための「福島議定書」事業

学校版 最優秀賞受賞校の取組み

| 学校名 | 受賞歴 | 特徴のある取組み |
|------------------|-----------------|--|
| 福島大学 附属幼稚園 | | 太陽光発電について幼児や保護者に説明するなど、自然エネルギー教育の実施 空き箱、ペットボトルなども捨てずに工作の材料や教材に利用 不要なコンセントを抜くなど、節電・節水の取組み |
| いわき市立 郷ヶ丘小学校 | | 23年度は新たに「環境委員会」を立ち上げ、エコ活動を推進 ビデオに節電・節水・ゴミ減量に関わる呼びかけを録画し、昼の放送で放送 毎朝、担当クラスに出向いて児童たちにエコを呼びかけ 「エコな人発見プロジェクト」を実施し、実施者を賞賛し放送で紹介 |
| 郡山市立 三穂田中学校 | | 各クラスの温暖化防止委員の呼びかけにより、こまめな消灯に努めた。 節電状況を記録し、毎週金曜日に放送で発表 温暖化防止委員会が、水道使用量の削減など、取組みの成果を校内文化祭で発表 |
| 郡山女子大学 附属高等学校 | H22優秀 | スイッチ脇に「省エネルギーステッカー」を貼り付け、全校に省エネルギー対策を啓発 分別ボックスを設置し、ごみの削減・分別・再資源化に努めた 生ごみの堆肥化を行い、花壇等の堆肥として有効利用し、生ごみのゼロエミッションを達成 |
| 福島県立盲学校 | H21最優秀 H22優秀 | 厚生常任委員会による活動計画の作成、全校への呼びかけ 緑のカーテンを設置 給食残菜量を調べ、「もったいない」の意識付け 使用済点字用紙の再生加工 |
| 郡山情報ビジネス 専門学校 | H22入賞 | 各クラスに「エコ委員」を決め、エアコンの温度を調節 エコバッグ利用により、レジ袋の使用を削減 緑のカーテンを設置 雨水をバケツにためて散水に使用 |

事業所版 最優秀賞受賞団体の取組み

| 部門名 | 団体名 | 受賞歴 | 特徴のある取組み |
|------------------|-----------------|--------------------------------------|---|
| オフィス・ 店舗部門 | アルパイン技 研株式会社 | H21優秀賞 H22最優秀 賞 | 独自に作成したエコアクションガイドを配付し、個人に携帯させることによる啓発 家庭での取組みを進めるエコチェックシートへの全社員参加(100%) 従業員全員による廃棄物のエコステーション活用による分別 ペーパーレス化の推進(コピー用紙使用量:H21年度比67%削減) 産業廃棄物の再資源化率99.9% |
| 製造業部 門 | 会津オリンパ ス株式会社 | H21職場交 通マネジメント 部門賞 | 室温温度設定見直し 新入社員入社時や定期的な従業員への環境教育を実施 燃料転換(A重油 都市ガス)による削減 従業員へエコドライブ推進を啓蒙 春秋2回のエコ通勤キャンペーン |
| 運輸・ 設備業部 門 | 磐城通運株 式会社 | H20団体部 門賞 H21入賞 H22最優秀 賞 | グリーン経営証の取得 エアコンは全館集中管理システムを活用して管理 社内だけではなく、各家庭でも啓発ポスター掲示 トイレ等の流水調整 エコドライブシンポジウムでの事例発表 |